

# 岩出市立小中学校「コミスク」通信

第6号 令和4年12月13日 岩出市教育委員会

早いもので今年もあとわずかとなりました。「師走」2学期末の大変忙しい時期ですが、焦らず、慌てず、じっくりやりましょう。今号では、岩出第二中学校の取組と活動を紹介します。

## 各学校の活動紹介 No.5 岩出第二中学校



### 1 「感動祭」会場移動へのボランティア協力（11月24日）

岩出第二中学校では、今年度の「感動祭」（文化祭）を午前中は校内で展示鑑賞を行い、午後は場所を移して総合体育館大ホールで全校生徒と保護者の希望者で舞台鑑賞を行いました。そのため、学校から総体への自転車移動の見守りに学校支援ボランティア



の皆さんに協力いただきました。コーディネーターさんが事前に安全に移動するためのルートと見守る場所を丁寧に計画して下さい、当日は事故なく移動することができました。

舞台発表は、吹奏楽の演奏、それに合わせた教職員のパフォーマンス、3年生中心の「二中スター誕生」（楽器演奏あり、歌唱あり、ダンスパフォーマンスありの多彩な演目）、「りら創造芸術高等学校」の舞台等が繰り広げられ、生徒たちは大いに盛り上がり楽しんでいました。まさに感動的でした。



### 2 恒例の1年生「校外清掃活動」を開催（12月7日）

毎年恒例の校外清掃活動が実施され、各クラス班別に出発して、大池公園、根来地区公民館、さくら公園、上岩出地区公民館、上岩出コミセンの5か所をチェックポイントに、約1時間の清掃活動を行いました。各ルートの見守りとして、10数名の学校支援ボランティアの皆さんにも協力いただきました。約1時間でゴミ袋24袋分が集まり、校区の道は大変きれいになりました。道行く地域の方々からも労いの声をかけていただきました。



### 3 生徒会が山崎北小学校児童会に「地域清掃」をレクチャー（12月8日）

山崎北小学校児童会では、以前から学校周辺にごみが多いことに気づき、自分たちの手で街をきれいしたいと考えていました。そんな中、生徒会の定期的な地域清掃をレクチャーしてほしいという要請があり実現しました。レクチャー会には児童会7名と生徒会6名が参加し、清掃の手順・方法や参加者の集め方、安全面など児童会からの質問に生徒会が答える形で行われました。

新役員に改選後すぐだったので、緊張しながらも丁寧に説明していました。活動上の心がけとして、「清掃+挨拶=二中のイメージアップ」と「岩出市をきれいになりたい気持ち」を大切にしていることをしっかり伝えました。



## 【 令和4年度岩出市学校運営協議会研修会 】

11月25日（金）桜台地区公民館において、和歌山県CSマイスターの大谷裕美子さんを講師にお招きして研修会を開催し、今後の課題を話し合いました。詳細はまとめを作成して後日配布します。

### 【 講演のポイント 】

- ・学習指導要領に「社会に開かれた教育課程」の実現が規定された → 教職員の参加は必須
- ・ボランティアを便利遣いしない
- ・学校運営協議会委員の当事者意識が必要
- ・目標達成のためのPDCAサイクルとCSポートフォリオの活用
- ・「熟議」「協働」「マネジメント」
- ・岩出市は「地固め期」 → そのために「資源の再確認」と「アイデア出し」が必要
- ・コーディネーターの配置は必須（各地域に必ずして確保できるはず）
- ・必要なのは、「対話」「貸し借りの関係からの脱却」「コーディネーター」
- ・「お手伝い」の感覚から、協働という意識へ



### 【 美加の台小・中学校の実践参考例 】

- ・ボランティアさんの顔と名前を子供や教員が知るための掲示物
- ・小学校 「土曜学習 ちりめんモンスターを探せ」  
「夏休みこどもの居場所づくり」（企業とのタイアップ）  
「本のリユース かえる文庫」（本は貸出期間無し、お持ち帰り自由）  
「縦割りのスポーツテスト」（時間短縮、働き方改革）
- ・中学校 「赤ちゃんとのふれあい授業」（地域の乳幼児とお母さん参加）  
「コロナ禍での調理実習」（自分の分だけ作る）  
「おじさん面接官」（私立受験に向けた面接練習→ 将来を見据え全員実施へ）
- ・美加の台キラリアップ作戦  
「学校内での地域の方の作品展」  
「美加の台学園祭」（小中学校・保護者・地域一体型の文化祭の実施）  
（地域の方の200点を超える作品展示や体験ブースを設置）  
「ボランティアのキラリさん紹介」 「ボランティアさんへの感謝状」

